

令和6年度
学校評価アンケート調査結果



令和7年3月

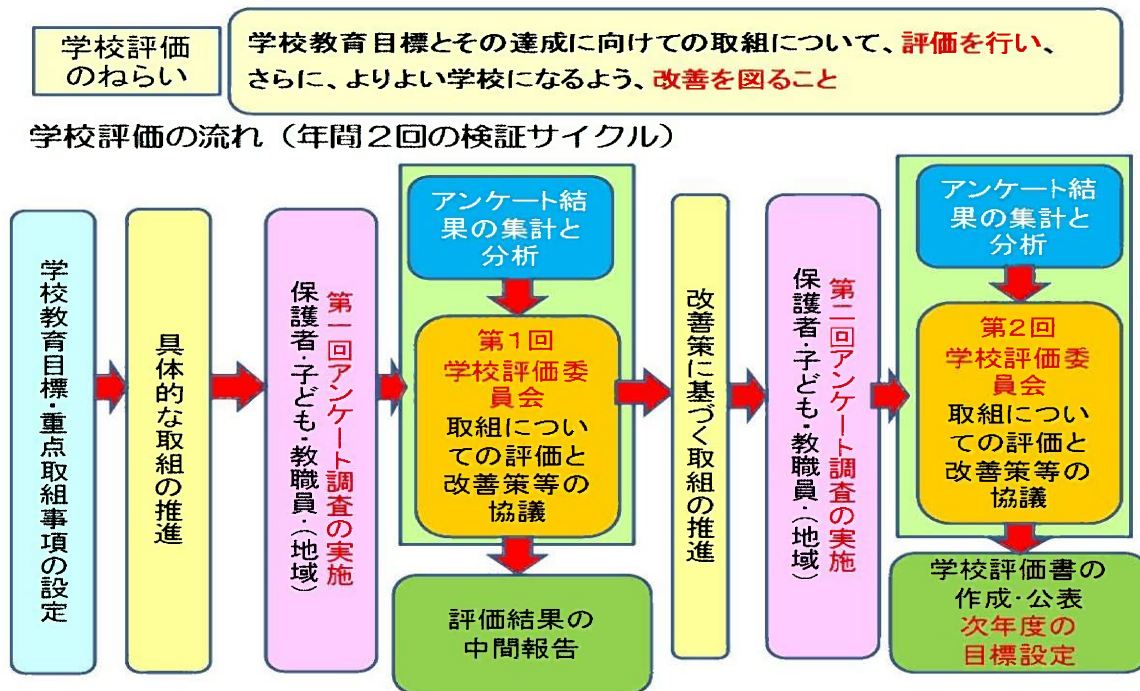
山口大学教育学部附属山口小学校

令和6年度 学校評価アンケートについて

1 目的

児童の実態や保護者・地域の方のニーズに対応し、学校教育目標の具現化に係る取組についての評価を行い、よりよい学校づくりに向けた取組の充実及び改善を図る。また、学校と家庭や地域が教育活動の成果と課題を共有し、よりよい学校づくりをともに行っていくことに役立てる。

2 学校評価の流れ



3 アンケート期間

- 第1回 令和6年 6月17日（月）～ 6月21日（金）
- 第2回 令和6年12月 9日（月）～12月13日（金）

4 アンケート対象

- 本校第1～6学年児童
- 本校保護者
- 本校教職員

5 評価内容 ～6つの評価領域～

- (1) 学習指導・学校教育目標・教育研究に関する意識調査
- (2) 豊かな心の育成・生徒指導に関する意識調査
- (3) 学校安全に関する意識調査
- (4) 開かれた学校園づくり（地域連携）に関する意識調査
- (5) 教育実習に関する意識調査
- (6) 業務改善に関する意識調査（※本領域の評価は、教職員のみとなります。）

6 集計結果

(1) 児童の結果 令和6年度 1回目6月17日～6月21日 回答数368 2回目12月9日～12月13日 回答数373

肯定率の青色は90%以上、水色は80%以上、赤色は60%未満

評価領域	No	質問項目	回答割合				肯定率	
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない		
学習指導・学校教育目標・教育研究	1	授業では、自分の思ったことや考えたことをよく発表している。	R6①	48%	32%	15%	5%	80%
			R6②	47%	34%	17%	2%	81%
	2	授業では、先生や友達の話をよく聞いている。	R6①	71%	26%	3%	0%	97%
			R6②	70%	27%	2%	1%	97%
	3	学んだことをほかの学習や生活につなごうとしている。【かしこく】	R6①	60%	34%	4%	2%	94%
			R6②	61%	34%	4%	1%	95%
	4	友だちと話し合う活動で互いに認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】	R6①	67%	27%	5%	1%	94%
			R6②	68%	29%	2%	1%	97%
5	ねばり強く、あきらめないで最後まで努力し続けている。【たくましく】	R6①	70%	25%	5%	0%	95%	
		R6②	65%	30%	4%	1%	95%	
6	学校での学習は、よくわかる。	R6①	76%	20%	3%	1%	96%	
		R6②	73%	24%	2%	1%	97%	
7	自分で考えて家庭学習に取り組んでいる。	R6①	64%	28%	6%	2%	92%	
		R6②	57%	33%	8%	2%	90%	
8	これまでの附属幼稚園や附属中学校との交流は、自分のためになる。	R6①	70%	22%	5%	3%	92%	
		R6②	67%	27%	4%	2%	94%	
豊かな心の育成・生徒指導	9	自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	R6①	68%	27%	4%	1%	95%
			R6②	66%	27%	6%	1%	93%
	10	自分から進んでだまって掃除に取り組んでいる。	R6①	52%	39%	7%	2%	91%
			R6②	50%	43%	6%	1%	93%
	11	学校生活は楽しい。	R6①	79%	14%	5%	2%	93%
			R6②	79%	16%	4%	1%	95%
	12	係の仕事や学校行事など、目標をもって進んで取り組んでいる。	R6①	70%	24%	5%	1%	94%
			R6②	68%	27%	4%	1%	95%
13	家での食事や学校の給食では、好き嫌いせずに食べている。	R6①	63%	23%	11%	3%	86%	
		R6②	61%	25%	11%	3%	86%	
14	先生たちは、よく話を聞いてくれて、相談しやすい。	R6①	72%	22%	4%	2%	94%	
		R6②	69%	24%	6%	1%	93%	
15	先生たちは、よいところをほめてくれる。	R6①	76%	20%	3%	1%	96%	
		R6②	72%	25%	2%	1%	97%	
16	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	R6①	85%	11%	3%	1%	96%	
		R6②	86%	11%	2%	1%	97%	
17	自分は、学校の中や通学路、バスの中などで、安全に気を付けて、周りの人のことを考えて行動している。	R6①	71%	26%	2%	1%	97%	
		R6②	68%	28%	3%	1%	96%	
安学全校	18	自分は、学校で安心・安全に過ごすことができている。	R6①	77%	20%	2%	1%	97%
			R6②	69%	26%	4%	1%	95%
地域連携	19	自分は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。	R6①	39%	30%	17%	14%	69%
			R6②	41%	21%	22%	16%	62%
20	自分は、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。	R6①	52%	30%	13%	5%	82%	
		R6②	44%	36%	13%	7%	80%	
実教習育	21	教育実習の先生との学習は、役に立っている。	R6①	81%	14%	4%	1%	95%
			R6②	81%	16%	2%	1%	97%

(2) 保護者の結果 令和6年度 1回目6月17日～6月21日 回答数188 2回目12月9日～12月13日 回答数226

評価領域	No	質問項目						肯定率	
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない		
学習指導・学校教育目標・教育研究	1	お子様は、授業でよく発表している。	R6①	20%	38%	25%	6%	11%	58%
			R6②	25%	42%	24%	8%	1%	67%
	2	お子様は、授業で友達や先生の話をよく聞いている。	R6①	37%	48%	8%	1%	6%	85%
			R6②	36%	51%	10%	1%	2%	87%
	3	お子様は、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】	R6①	33%	54%	8%	0%	5%	87%
			R6②	41%	49%	7%	0%	3%	90%
	4	お子様は、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】	R6①	38%	49%	6%	0%	7%	87%
			R6②	44%	48%	4%	0%	4%	92%
5	お子様は、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】	R6①	31%	48%	19%	1%	1%	79%	
		R6②	30%	53%	13%	2%	2%	83%	
6	お子様は、授業内容がよくわかっている。	R6①	33%	56%	7%	0%	4%	89%	
		R6②	36%	50%	7%	2%	5%	86%	
7	お子様は、家で、自分で計画を立てて勉強している。	R6①	20%	38%	31%	9%	2%	58%	
		R6②	14%	42%	34%	10%	0%	56%	
8	これまでの附属幼稚園・附属中学校との幼小中一貫教育の取組は、お子様のためになっている。	R6①	40%	35%	5%	1%	19%	75%	
		R6②	43%	34%	4%	1%	18%	77%	
豊かな心の育成・生徒指導	9	お子様は、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	R6①	37%	41%	19%	1%	2%	78%
			R6②	33%	43%	20%	1%	3%	76%
	10	お子様は、楽しく学校生活を送っている。	R6①	65%	29%	3%	1%	2%	94%
			R6②	68%	26%	4%	1%	1%	94%
	11	お子様は、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。	R6①	55%	36%	5%	0%	4%	91%
			R6②	58%	37%	2%	0%	3%	95%
	12	お子様は、好き嫌いせず食事をしている。	R6①	41%	35%	15%	8%	1%	76%
			R6②	38%	42%	15%	4%	1%	80%
13	学校は、子ども一人ひとりとの対話に心がけており、お子様が相談しやすい環境をつくっている。	R6①	39%	43%	5%	1%	12%	82%	
		R6②	43%	41%	7%	1%	8%	84%	
14	教職員は、お子様のよいところを認めている。	R6①	50%	38%	1%	0%	11%	88%	
		R6②	65%	31%	1%	1%	2%	96%	
15	お子様は、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。	R6①	79%	14%	1%	0%	6%	93%	
		R6②	76%	22%	1%	0%	1%	98%	
16	お子様は、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。	R6①	58%	39%	2%	0%	1%	97%	
		R6②	56%	40%	3%	0%	1%	96%	
安学全校	17	お子様は、学校で安心・安全に過ごすことができている。	R6①	62%	34%	0%	1%	3%	96%
			R6②	65%	30%	3%	1%	1%	95%
地域連携	18	お子様は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。	R6①	19%	26%	30%	23%	2%	45%
			R6②	21%	28%	24%	25%	2%	49%
	19	お子様は、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。	R6①	10%	31%	33%	8%	18%	41%
			R6②	11%	39%	32%	9%	9%	50%
20	学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。	R6①	55%	39%	4%	0%	2%	94%	
		R6②	56%	40%	2%	1%	1%	96%	
21	お子様の様子や学校生活のことで気になることがあった時など、学校は保護者にとって相談しやすい状態になっている。	R6①	47%	41%	6%	0%	6%	88%	
		R6②	52%	40%	4%	1%	3%	92%	

(3) 教職員の結果 令和6年度 1回目6月17日～6月21日 回答数20 2回目12月9日～12月13日 回答数21

評価領域	No	質問項目	回答割合				肯定率	
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない		
学習指導・学校教育目標・教育研究	1	子どもたちは、授業でよく発表している。	R6.1	55%	45%	0%	0%	100%
			R6.2	67%	33%	0%	0%	100%
	2	子どもたちは、授業で友達や先生の話をよく聞いている。	R6.1	15%	70%	15%	0%	85%
			R6.2	19%	67%	14%	0%	86%
	3	子どもたちは、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】	R6.1	50%	50%	0%	0%	100%
			R6.2	43%	57%	0%	0%	100%
	4	子どもたちは、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】	R6.1	40%	60%	0%	0%	100%
			R6.2	52%	48%	0%	0%	100%
5	子どもたちは、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】	R6.1	35%	45%	20%	0%	80%	
		R6.2	29%	57%	14%	0%	86%	
6	子どもたちは、授業内容がよくわかっている。	R6.1	35%	65%	0%	0%	100%	
		R6.2	14%	86%	0%	0%	100%	
7	子どもたちは、家庭で、自分で計画を立てて勉強している。	R6.1	20%	45%	35%	0%	65%	
		R6.2	0%	76%	24%	0%	76%	
8	幼小中一貫教育の確立に向けて研究を計画的に行い、子どもたちの成長につなげることができている。	R6.1	40%	55%	5%	0%	95%	
		R6.2	43%	57%	0%	0%	100%	
豊かな心の育成・生徒指導	9	子どもたちは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	R6.1	40%	40%	20%	0%	80%
			R6.2	24%	66%	5%	5%	90%
	10	子どもたちは、進んでだまって掃除に取り組んでいる。	R6.1	10%	35%	45%	10%	45%
			R6.2	5%	29%	57%	9%	34%
	11	子どもたちは、楽しく学校生活を送っている。	R6.1	50%	50%	0%	0%	100%
			R6.2	57%	43%	0%	0%	100%
	12	子どもたちは、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。	R6.1	45%	55%	0%	0%	100%
			R6.2	29%	62%	9%	0%	91%
13	子どもたちは、好き嫌いをせず給食を食べている。	R6.1	15%	45%	35%	5%	60%	
		R6.2	14%	72%	14%	0%	86%	
14	校内Co・SC・通級指導教室担当者と積極的に連携を取り、子どもの実態に応じた生徒指導や支援を行っている。	R6.1	35%	55%	10%	0%	90%	
		R6.2	19%	71%	10%	0%	90%	
15	自分は、子ども一人ひとりとの対話に心がけており、子どもたちの思いを受け止めている。	R6.1	40%	55%	5%	0%	95%	
		R6.2	52%	43%	5%	0%	95%	
16	自分は、子どもたちのよいところを認めている。	R6.1	45%	50%	5%	0%	95%	
		R6.2	52%	48%	0%	0%	100%	
17	子どもたちは、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。	R6.1	75%	20%	5%	0%	95%	
		R6.2	62%	33%	0%	5%	95%	
18	子どもたちは、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。	R6.1	5%	55%	35%	5%	60%	
		R6.2	24%	67%	9%	0%	91%	
安学全校	19	子どもたちは、学校で安心・安全に過ごすことができている。	R6.1	30%	65%	5%	0%	95%
			R6.2	38%	62%	0%	0%	100%
地域連携	20	子どもたちは、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。	R6.1	5%	65%	30%	5%	70%
			R6.2	24%	57%	19%	0%	81%
	21	子どもたちは、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。	R6.1	15%	70%	15%	0%	85%
			R6.2	10%	67%	24%	0%	77%
	22	学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。	R6.1	50%	50%	0%	0%	100%
R6.2			48%	47%	5%	0%	95%	
23	学校は、保護者にとって相談しやすい状態になっている。	R6.1	45%	55%	0%	0%	100%	
		R6.2	28%	67%	5%	0%	95%	
24	学校は、保護者や地域、大学の教育力を積極的に取り入れるとともに、保護者や地域の評価を学校運営の改善に役立てている。	R6.1	50%	50%	0%	0%	100%	
		R6.2	33%	67%	0%	0%	100%	
実教発育	25	教育実習を行うことは子どもたちの学校生活を楽しくし、子どもたちの成長につながっている。	R6.1	70%	30%	0%	0%	100%
			R6.2	43%	57%	0%	0%	100%
業務改善	26	学校組織の中で自分の持ち味を生かすとともに同僚と協力して意欲的に業務に取り組んでいる。	R6.1	55%	35%	5%	5%	90%
			R6.2	48%	43%	9%	0%	91%
	27	本校では、会議の目的や終了時刻を明確にして、決められた時間内で効率的に会議が運営されている。	R6.1	55%	40%	5%	0%	95%
R6.2			48%	47%	5%	0%	95%	
28	自分は、タイムマネジメントを意識することで、超過勤務時間の短縮ができている。	R6.1	30%	30%	35%	5%	60%	
		R6.2	19%	43%	38%	0%	62%	

7 関連する質問項目の回答結果の比較

肯定率の青で塗られているところは1回目から高まったところ、赤で塗られているところは下がったところ

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：授業では、自分の思ったことや考えたことをよく発表している。

保護者：お子様は、授業でよく発表している。

教職員：子どもたちは、授業でよく発表している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率	増減
児童	47%	34%	17%	2%		81%	1
保護者	25%	42%	24%	8%	1%	67%	9
教職員	67%	33%	0%	0%		100%	0

全体的に肯定率が上がっているが、まだ保護者の期待に添うレベルにはなっていない。

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：授業では、先生や友達の話をよく聞いている。

保護者：お子様は、授業で友達や先生の話をよく聞いている。

教職員：子どもたちは、授業で友達や先生の話をよく聞いている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率	増減
児童	70%	27%	2%	1%		97%	0
保護者	36%	51%	10%	1%	2%	87%	2
教職員	19%	67%	14%	0%		86%	1

児童・保護者は、児童が「発表」をするより「聞く」方が得意だと感じている。しかし、教職員の「そう思う」の割合は「発表」より低い。児童がしっかりと話を「聞く」ための指導を今後も続けていく必要がある。

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：学んだことをほかの学習や生活につなごうとしている。【かしこく】

保護者：お子様は、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】

教職員：子どもたちは、学んだことを他の学習や生活につなごうとしている。【かしこく】

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率	増減
児童	61%	34%	4%	1%		95%	1
保護者	41%	49%	7%	0%	3%	90%	3
教職員	43%	57%	0%	0%		100%	0

本校の研究の成果が表れてきている。今後も引き続き授業改善を行い、「自ら学びをつなぐ」姿を育てていきたい。

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：自分で考えて家庭学習に取り組んでいる。
 保護者：お子様は、家で、自分で計画を立てて勉強している。
 教職員：子どもたちは、家庭で、自分で計画を立てて勉強している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	57%	33%	8%	2%		90%
保護者	14%	42%	34%	10%	0%	56%
教職員	0%	76%	24%	0%		76%

-2
-2
11

児童は「宿題」を行うことが家庭学習に取り組むことであると考えているかもしれない。保護者や教職員は、児童一人ひとりの「主体的に学ぶ」姿勢を求めている。家庭で主体的に学ぶための意欲付けを工夫していきたい。

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：これまでの附属幼稚園や附属中学校との交流は、自分のためになる。
 保護者：これまでの附属幼稚園・附属中学校との幼小中一貫教育の取組は、お子様のためになっている。
 教職員：幼小中一貫教育の確立に向けて研究を計画的に行い、子どもたちの成長につなげることができている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	67%	27%	4%	2%		94%
保護者	43%	34%	4%	1%	18%	77%
教職員	43%	57%	0%	0%		100%

2
2
5

肯定的な意見が少し増えている。今後も、一貫教育のよさを生かした指導を行っていきたい。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：自分から進んで、気持ちのよいあいさつをしている。
 保護者：お子様は、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。
 教職員：子どもたちは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	66%	27%	6%	1%		93%
保護者	33%	43%	20%	1%	3%	76%
教職員	24%	66%	5%	5%		90%

-2
-2
10

学校では、進んであいさつをする姿が多く見られるようになってきている。今後も、学校と家庭が連携し、「いつでも、どこでも、だれにでも」進んで気持ちのよいあいさつができるよう指導を続けていきたい。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：自分から進んでだまって掃除に取り組んでいる。
 教職員：子どもたちは、進んでだまって掃除に取り組んでいる。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	50%	43%	6%	1%		93%
教職員	5%	29%	57%	9%		34%

2
-11

本校の児童は、生活科や理科、図画工作科、家庭科等の活動後の片付けが大変苦手である。児童自身は「できている」と感じているが、進んで身辺をきれいにする意識はあまり高くない。掃除道具の正しい使い方も含め、掃除をすることの意味を考えさせたり、掃除のよさを実感させたりして、指導の徹底を図っていきたい。

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：友だちと話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】

保護者：お子様は、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】

教職員：子どもたちは、話し合う活動で、互いを認め合い、自分の考えを深めたり、広げたりしている。【やさしく】

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	68%	29%	2%	1%		97%
保護者	44%	48%	4%	0%	4%	92%
教職員	52%	48%	0%	0%		100%

3
5
0

引き続き、協働的な学びを大切にしていきたい。

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：ねばり強く、あきらめないで最後まで努力し続けている。【たくましく】

保護者：お子様は、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】

教職員：子どもたちは、粘り強く、諦めないで最後まで努力し続けている。【たくましく】

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	65%	30%	4%	1%		95%
保護者	30%	53%	13%	2%	2%	83%
教職員	29%	57%	14%	0%		86%

0
4
6

何事も目標をもって「最後まで努力し続ける姿」が見られるよう、家庭と連携した指導を行っていききたい。

【学習指導・学校教育目標・教育研究に関する質問】

児童：学校での学習は、よくわかる。

保護者：お子様は、授業内容がよくわかっている。

教職員：子どもたちは、授業内容がよくわかっている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	73%	24%	2%	1%		97%
保護者	36%	50%	7%	2%	5%	86%
教職員	14%	86%	0%	0%		100%

1
-3
0

保護者は児童の学習の定着について少し不安を持っている。今後も児童の定着状況をきちんと把握し、個に応じた学習指導を行うよう努力していきたい。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：学校は楽しい。

保護者：お子様は、楽しく学校生活を送っている。

教職員：子どもたちは、楽しく学校生活を送っている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	79%	16%	4%	1%		95%
保護者	68%	26%	4%	1%	1%	94%
教職員	57%	43%	0%	0%		100%

2
0
9

全体的には楽しく学校生活を送ることができているといえる。しかし、「あまりそう思わない」「思わない」と回答している児童がいることから、個別に悩みや心配事に寄り添い、楽しい学校生活が送れるように支援していく必要がある。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：係の仕事や学校行事など、目標をもって進んで取り組んでいる。

保護者：お子様は、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。

教職員：子どもたちは、係の仕事や委員会活動、学校行事など目標をもって意欲的に取り組んでいる。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	68%	27%	4%	1%		95%
保護者	58%	37%	2%	0%	3%	95%
教職員	29%	62%	9%	0%		91%

1
4
9

今後も、自分のやるべき仕事については、責任をもって取り組める児童を育てていきたい。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：家での食事や学校の給食では、好き嫌いせずに食べている。

保護者：お子様は、好き嫌いせず食事をしている。

教職員：子どもたちは、好き嫌いせず給食を食べている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	61%	25%	11%	3%		86%
保護者	38%	42%	15%	4%	1%	80%
教職員	14%	72%	14%	0%		86%

0
4
26

栄養教諭を中核とした様々な取組が、食への意識を高めている。引き続き、「食育だより」やホームページ等で啓発しながら、家庭と協力しながら指導を行っていきたい。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：先生たちは、よく話を聞いてくれて、相談しやすい。

保護者：学校は子ども一人ひとりとの対話に心がけており、お子様が相談しやすい環境を作っている。

教職員：自分は、子ども一人ひとりとの対話に心がけており、子どもたちの思いを受け止めている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	69%	24%	6%	1%		93%
保護者	43%	41%	7%	1%	8%	84%
教職員	52%	43%	5%	0%		95%

-1
2
0

この項目に否定的な意見が見られることについて、教職員は真摯に受け止める必要がある。児童と関わる時間をしっかり確保し、児童の話に耳を傾け、一人ひとりを大切に生徒指導を行っていくことが必要である。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：先生たちは、よいところをほめてくれる。
 保護者：教職員は、お子様のよいところを認めている。
 教職員：自分は、子どもたちのよいところを認めている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	72%	25%	2%	1%		97%
保護者	65%	31%	1%	1%	2%	96%
教職員	52%	48%	0%	0%		100%

1
8
5

おおむね、三者とも高い肯定率を示している。引き続き、児童のよさを価値付け、自己肯定感や自己有用感を高めていくことができるように取り組んでいきたい。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
 保護者：お子様は、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。
 教職員：子どもたちは、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	86%	11%	2%	1%		97%
保護者	76%	22%	1%	0%	1%	98%
教職員	62%	33%	0%	5%		95%

1
5
0

児童の中に、「あまりそう思わない」「思わない」と考える児童がいることを重く受け止めたい。全ての児童が、「いじめを許さない」という強い信念をもつことができよう、教職員は全力を挙げて、心の教育に取り組んでいかなければならない。

【豊かな心の育成・生徒指導に関する質問】

児童：自分は学校の中や通学路、バスの中などで、安全に気を付けて周りの人のことを考えて行動している。
 保護者：お子様は、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。
 教職員：子どもたちは、公共マナーや交通ルールを守り、安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	68%	28%	3%	1%		96%
保護者	56%	40%	3%	0%	1%	96%
教職員	24%	67%	9%	0%		91%

-1
-1
31

教職員の評価が上がった理由として、今年は地域の方から「児童が親切にしてくれた」「席をゆずってくれた」など、お褒めの声が多かったことが挙げられる。一方で、否定的な回答もあるため、引き続き家庭と連携した指導が必要である。

【学校安全に関する質問】

児童：自分は、学校で安心・安全に過ごすことができている。
 保護者：お子様は、学校で安心・安全に過ごすことができている。
 教職員：子どもたちは、学校で安心・安全に過ごすことができている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率	
児童	69%	26%	4%	1%		95%	-2
保護者	65%	30%	3%	1%	1%	95%	-1
教職員	38%	62%	0%	0%		100%	5

今年は、授業中の怪我が多かった。教職員も「そう思う」の割合が少なく、学校としては、特に授業中の指導改善や管理体制の見直しを図りたい。廊下歩行や校庭での遊び方も課題が多く、安全面については、生徒指導部を中心とし、徹底した指導が必要である。

【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】

児童：自分は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。
 保護者：お子様は、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。
 教職員：子どもたちは、今住んでいる地域や白石地域の行事に参加している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率	
児童	41%	21%	22%	16%		62%	-7
保護者	21%	28%	24%	25%	2%	49%	4
教職員	24%	57%	19%	0%		81%	11

「市民総踊り」「白石フェスティバル」等、地域行事への参加を投げかけてはいるが、なかなか家庭の事情等で参加できない児童もいる。今後も学校運営協議会の熟議を通して、多くの児童が参加可能な活動を探っていききたい。

【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】

児童：自分は、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。
 保護者：お子様は、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。
 教職員：子どもたちは、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率	
児童	44%	36%	13%	7%		80%	-2
保護者	11%	39%	32%	9%	9%	50%	9
教職員	10%	67%	24%	0%		77%	-8

引き続き、学校や家庭での役割の達成感を、地域や社会での役割としてつなげていくように意識を高めたい。

【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】

保護者：学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。
 教職員：学校は、保護者に学校や学級の教育方針や学校生活の様子など具体的な情報を発信している。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率	
保護者	56%	40%	2%	1%	1%	96%	2
教職員	48%	47%	5%	0%		95%	-5

教職員の肯定率がやや減少したが、おおむね学校の情報はしっかり公開されているといえる。学校だけでなく、学級により、ホームページ等を効果的に活用し、今後も学校生活の様子を発信していきたい。

【開かれた学校園づくり(地域連携)に関する質問】

保護者：お子様の様子や学校生活のことで気になることがあった時など、学校は保護者にとって相談しやすい状態になっている。

教職員：学校は、保護者にとって相談しやすい状態になっている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
保護者	52%	40%	4%	1%	3%	92%
教職員	28%	67%	5%	0%		95%

4
-5

児童や保護者の話にしっかり耳を傾け、よりよい関係を深めていくことができるよう努めたい。

【教育実習に関する質問】

児童：教育実習生の先生との学習は、役に立っている。

教職員：教育実習を行うことは子どもたちの学校生活を楽しくし、子どもたちの成長につながっている。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	思わない	分からない	肯定率
児童	81%	16%	2%	1%		97%
教職員	43%	57%	0%	0%		100%

2
0

高い肯定率を維持している。今後も教育実習生との関わりを大切にしていくなかで、児童のよりよい成長につながっていきたい。